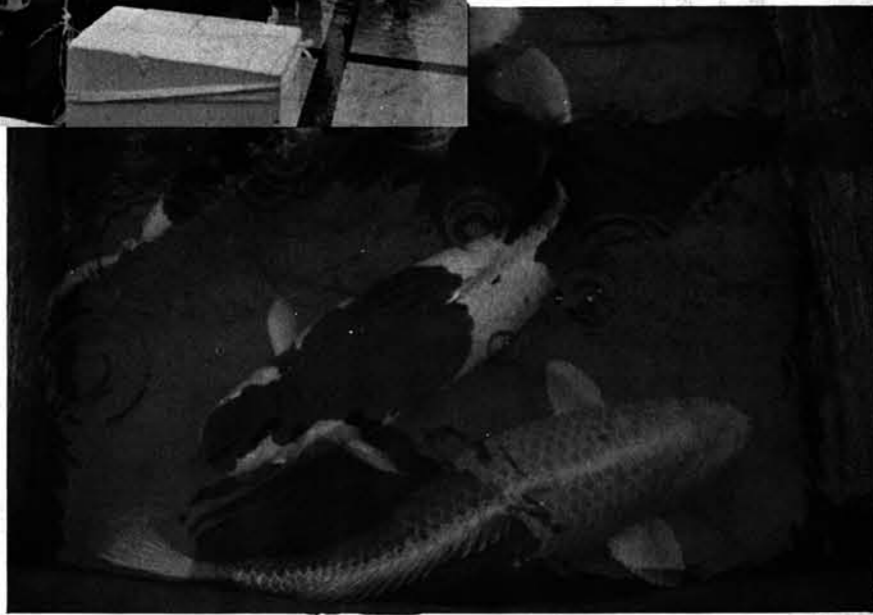


広報 やまこし

1974
11/1
第77号

発行 新潟県古志郡
山古志村役場
電話 竹沢局
17 23 78
印刷 大川印刷所



お知らせ

「山古志音頭」レコード化する 全戸に無償配布



郷土民謡として山古志の盆踊り音頭が昭和四十六年七月に「越後盆唄」としてレコードになり、ピクチャーから全国に発売されて観光関係をはじめ各方面に利用され、好評を得ていますが、このたび更に錦鯉や闘牛、自然風物、情緒などを織り込んだ「山古志音頭」がレコード化することになりました。山古志音頭は一昨年から関係者の間で検討がすすめられ、加藤次

- 二、泳ぐ宝か 錦鯉
本場育ちは 日本一
ホンニ ホンニサ
三色 紅白 銀 黄金
鯉は 飾の 花ざかり
飾る面が 勇しや
ホンニ ホンニサ
- 三、勝った雄牛は 横綱だ
引けや 手綱を 若い衆
牛は 気負いの 土けむり
踊るゆかたの 花のすそ
あの娘 しなよく 器量よし
ホンニ ホンニサ
- 四、峠帰るか 手を引いて
月に 踊りの 輪がまわる
情深雪 山の宿
明けて 楽しや スキー場
ホンニ ホンニサ
雪が舞いたつ ゲレンデに
滑べりや 猿倉 あかね雲

「こどもが熱を出したら」

馬氏(前山古志中学校教諭)の作詞によるもので、作曲は浅井政尾氏(元桂谷分校浅井先生 長男)が担当され、明るいメロディで奏でられています。
このレコードによって地域の特色を生かして、産業と観光のために有効に活用されるよう村内全世帯に一枚を無償配布されることになりました。
また、希望者には有償(一枚五百円)で配布することになっていきますから区長さんを通して教育委員会にお申込みください。観光協会でも取扱っています。

一、越後國中 古志の里
芽吹く緑の 美しや
ホンニ ホンニサ
風に わらびも うなずいた
山は 山古志 春がすみ

二、泳ぐ宝か 錦鯉
本場育ちは 日本一
ホンニ ホンニサ
三色 紅白 銀 黄金
鯉は 飾の 花ざかり
飾る面が 勇しや
ホンニ ホンニサ

三、勝った雄牛は 横綱だ
引けや 手綱を 若い衆
牛は 気負いの 土けむり
踊るゆかたの 花のすそ
あの娘 しなよく 器量よし
ホンニ ホンニサ

四、峠帰るか 手を引いて
月に 踊りの 輪がまわる
情深雪 山の宿
明けて 楽しや スキー場
ホンニ ホンニサ
雪が舞いたつ ゲレンデに
滑べりや 猿倉 あかね雲

五、夜間、休日の急患の大部分が、こどもの発熱だといわれます。たしかに親にとってみれば心配でしょう。しかし医師も生身の人間ですから、休息を妨げる急患は本当の急患だけにしてほしいのです。よほど身体の弱いこどもやひきつけをおこすこどもでない限り発熱だけで一日のうちはどうかなってしてしまうことはまず考えられず、下熱剤を常備してこれを使用しながら診察時間まで待つて頂きたいと思えます。

出生届は

十四日以内に

この際注意して頂きたいのは下熱剤で熱が下がっても診察時間には必ず受診をすることです。そうしないとまた夜になって熱が出て心配することになります。治療をうけているが熱が下がらない。あるいは発熱以外にぐったりしているなど、どうしても心配のときは、こどもの状態を連絡して医師の指示に従って下さい。(小出病院)

出生、死亡をはじめ、婚姻・養子縁組など、人間の身分関係を公簿(戸籍簿)に記載しておく、必要ときにその証明ができるよう親族関係の身分関係を明らかにしておく制度です。

このように大事な戸籍は、みなさんの届出によって作られます。まちがった届出をしますと、戸籍にもまちがった記載がされてしまいますし、届出をしないといつまでも戸籍に記載されません。

子供が生まれたら十四日以内に肉親が亡くなったなら七日以内に、正しく、すみやかに届出をしてください。

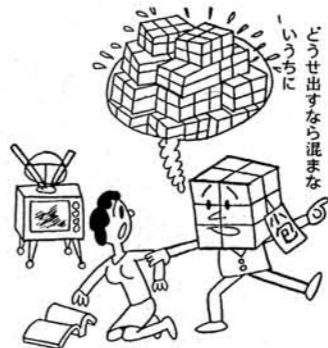
各届出等については、次号から掲載いたします。

年賀はがき

上旬には、全国の郵便局から

つせいに「お年玉つき年賀はがき」が売出されます。近くに住んでいながら、ふだん顔を合わせたこともないという人が多いこのごろ、せめて年に一度無事をたしかめ、消息を知らせあうのはたのしいことです。そう思っている人のためになるような年賀はがきです。親交と友情のつなぎに、ぜひ心のこもったものを送り届けたいものです。

発売枚数は、全国で二十七億枚発売され、このうち五億枚には、一枚一円の寄附金がつけられ、この寄附金は、日本赤十字社や社会福祉事業団に配分されます。



年末小包

訂正
十月号七ページの山古志よもやま50は57の誤りでした。おわびし訂正します。

主な記事

- 全国火災予防運動
- 農業功労で表彰
- 事故のない出かせぎを
- 特産センター開設
- 農業年金者制度改正
- 秋の交通事故防止

村の人口			
- 9月末日現在 -			
世帯数	989	(男 2,092人)	(女 2,097人)
人口	4,189人	出生 4人	死亡 5人
		(男 2・女 2)	(男 3・女 2)
		9月中の住民移動	転入 13人
			(男 7・女 6)
			転出 14人
			(男 5・女 9)

正しいルートで

事故のない出かせぎを

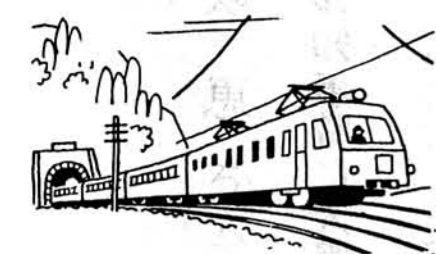


ことしはまた出かせぎシーズンが入ってまいりますから、ぜひ安定所の利用をおすすめします。なお、縁故などで出かせぎする場合は求人条件や、会社の内容などよく聞き、できるだけ文書で確認して就労するようにしてください。

○ **出稼労働者手帳の交付を受けてください。**
出かせぎ前に安定所または役場(出張所)で「出稼労働者手帳」の交付を受けてから出発してください。

○ **出稼者登録をしてください。**
まだ、出稼者登録の済んでいない方は、登録手続を済ませ前記「手帳」の交付を受けてから出発してください。登録は安定所または役場(出張所)で行なっております。

○ **出かせぎは職業安定所を通じて。**
出かせぎの求人は安定所(役場



種芋原部落では、古くから湯治場として一般に知られていた「古川鉱泉」の水源活用に着目し、一昨年、とりあえず有志によって資金を拠出して水源から部落中央部まで約千メートルの揚水工事に成功し、個人住宅に家族的な浴場をつくり、部落内のおとしりを主体に憩いの場として提供してきました。

このことからこれを広く利用し、自然的レクリエーションの開発とあわせて錦鯉など地域の特産物を振興させるためにも近代的な施設をつくる必要があります。結果、全体が一丸となって施設を含めた建物を建設することになったもので、関係者の指導と協力によって木造二階建て延二百四十八平方メートルのセンタ

特産センター開設される 山村対策として5月から



1的役割を果たす立派な建物が完成したものです。

ことしの豪雪で雪消えがゆっくりのため、五月にオープンしたが利用者は日増しに多くなり七月下旬頃からは東京方面をはじめ、地域外から訪れるひとびとが利用され静かな山村で自然に親しみ、山菜など地域の特産物を賞味したり、錦鯉の観賞などそれぞれ満足されたいようです。

また、お盆の帰省者による利用者も目立ち、秋祭りまでは区長さんも先頭に立ちテントコ舞の接待にも追われ、利用価値はますます高まるものと見込まれています。

これに対応してこれからは内容の充実をはかり、その効果が更に上がるよう関係者は意気込み、みなさんの利用が期待されています。

火を大切に取扱いましよう

全国火災予防運動はじまる

本年もいよいよ火災シーズンを迎えます。これから冬にかけて暖房器具をはじめ火を使うことが多くなり、また、年末を控えて日ごろの気ぜわしきから火に対する注意もおろそかになりがちで、火災が非常に多く発生する時期になります。

わたしたちは、火災で尊い生命や大切な財産を失うことのないよう、ふだんから火の取り扱いや万一火災がおきたとき、少しでも損害を少なくするための設備や対策を講じておく必要があります。

わたしたちの生活の中で火はいろいろな方法で利用されていますが、この使い方をあやまると事故や火災をおこします。安全な使用方は日頃の心がけが大切です。

そこで、次のようなことを日常生活行動として習慣づけよう。

- 1、外出するときや寝るとき、火の元を必ずたしめかめる。
- 2、たばこは灰皿のあるところで吸う、とくに酔って吸う寝たばこに注意する。
- 3、かまどやコンロなど火を使うまわりは、いつもきれいに片づけておく。

また、地震のときはまず火の始

火の用心

あぶない消し忘れ
切り忘れ



農業功勞で表彰

このほど、農業委員としてなが年にわたって農地の保全、農業の振興に尽くされた功績により次の三氏が全国および県の農業会議会長から表彰されました。

▲全国農業会議会長表彰
(動統十五年以上)
青木 秀敏 (竹沢)



青木さん



五十嵐さん



小川さん

北陸地方 十一月 十二月の予報

概要
この秋から冬の初めにかけての天気は周期的に変わりませんが、かなり晴れる日があるでしょう。冬型の気圧配置は十一月下旬から十二月上旬にかけて現われるみこみです。

十一月の予報

天気は周期的に変わりませんが高気圧におおわれて晴れる日が多いでしょう。しかし、下旬に

十二月の予報

上旬は冬型の気圧配置が続く平野部でも雪が降り、山沿いでは雪でしょう。平均気温は並みないしやや高く、降水量はやや少ないでしょう。また、日照は並みのみこみです。



おめでとう

星野 政恵さん

貯蓄作文コンクール知事賞に入選

星野政恵さん(池谷小・六年生 星野富吉さんの長女)は、簡易保...

これは、次代をになう小・中学 生を対象に簡易保険の相互扶助、...

「野尻湖の思い出」 星野 政恵

古屋旅館で一泊した、二十四日 先生が、 「みんな、玄関へ集まれ。」...

「わあ、きれいだ。」 「早く行きたい。」...

と、さわぎだしました。私は、 窓の外を見てびっくりしました。

「早く行きたい。」 「わあ、きれいだ。」...

みんな走り出すようにしてバス から降りました。

私達、山古志村の四ヶ校の子ど も達が遊覧船に乗り終ると、陸の...

うらやましうに見ていました。 何だか得意になりました。

初めはゆっくり進んでいた遊覧 船も、しだいに速くなってしま...

「政恵、あっちへ行かんか。」 と真寿美さんに声をかけられた...

「政恵、あっちへ行かんか。」 と真寿美さんに声をかけられた...

「政恵、あっちへ行かんか。」 と真寿美さんに声をかけられた...

白い波をかき分けて、遊覧船は 進んでいきます。それを見ている...

そのうちに、(妹は今どうして いるだろうか。学校へ行ってる頃...

「政恵、あっちへ行かんか。」 と真寿美さんに声をかけられた...

「政恵、あっちへ行かんか。」 と真寿美さんに声をかけられた...

「政恵、あっちへ行かんか。」 と真寿美さんに声をかけられた...

「政恵、あっちへ行かんか。」 と真寿美さんに声をかけられた...

「政恵、あっちへ行かんか。」 と真寿美さんに声をかけられた...

改正された 農業者年金制度

出稼者・高齢者が有利に……



年金で豊かな老後を

「農業者年金基金法の一部を改正 する法律」が制定され、それに伴...

主な改正点

- 一、年金額の引き上げ
経営移譲年金と農業者老齢年金の額が二・二倍に引き上げられました。
二、国庫補助率の引き上げ
改正前は拠出補助としては納付保険料七五〇円につき三...

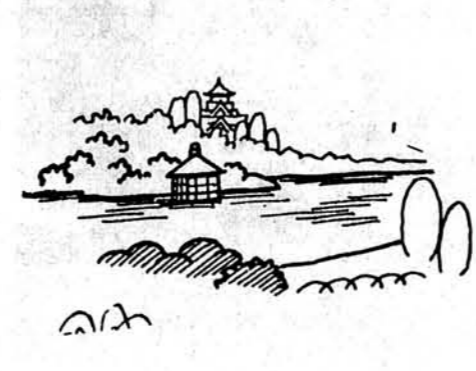


出稼者の不利も是正されました

年金に加入している期間も年金の受給資格期間算定の基礎となる保険料納付済期間等として通算されることになりました。

一、時効完成者の救済措置
保険料を徴収する権利が時によって消滅している期間を有する一定の人々の年金受給資格を確保するため、この期間の保険料の納付ができることになりました。

所得税の納税は 振替納税のご利用を
所得税第二期分の納税は、11月1日から11月30日までの間に納めていただくことになってい...



「あれがべん天様だよ。」 とべん天島のとりいを指さして、荘司君に話していました。べん天様はきつこの美しい野尻湖全体を守ってくれるらしい神様なんだと思ひ、これまで、神など信じていなかった私も、この美しい湖が公害でよごされないことを祈りながら、まわりの美しい風景に見とれていました。



行楽期における 交通事故の防止

10月、11月交通安全キャンペーンより

あくまでも高く、広い青空・スキ野を吹き抜ける涼風。日ざしにはえる紅葉の山々。神秘的なたずまいをみせる湖……。

自然の美しさは、英気を養う一服の清涼剤にも似ています。しかし行楽地へ向う道路の交通量の増大と、自然のふところに抱かれた解放感からくる気のゆるみなどから、大型の交通事故が起きています。

さわやかな秋の一日を、よき思い出となるよう、気を引きしめて運転してください。

◎ゆとりある

忙しい仕事の合間をぬっての行楽。とすれば、あれも見たい、こも回りたい、と思うのが人情でしょう。

しかし、ここで考えてもらいたいのは、多くの方がこの機会を利用して行うことと、そのために行楽地はどこでも交通混雑が予想されるということです。

また、なれない土地では、緊張感も加わってドライバーは、どうしても疲れがちになることも考えられます。

ドライブに出かける前には次の点を検討し、安全を第一としたゆとりある計画をたててください。

◇道路事情の事前調査
○道路工事区間はないか。
○回路はどうなっているか。

○道路幅員は十分か。
◇混雑を前提とした計画
○無理のない日程を
○距離と時間はうちわに見積って、

○休けい時間は十分とって、
○一日の走行キロは適当に、
○ウカレ気分の

運転はやめよう

仕事を忘れての遠出、さわやかな空気と目を見張るような景観。胸の高鳴りも当然のこととは思いますが、運転者は車に乗っている幾人かの尊い生命を預っていることを忘れてはなりません。

しかし、事故は運転者だけの責任ではありません。一諸に乗っている方も、運転者にスキを作らせるようなことはしないよう協力しましょう。

このためには
◇運転者は運転に専念する。
→景色をながめるときは



車をとめてからにするし
◇同乗者は運転者への話かけや気を引く言葉をつつしむ。
→運転者の身になって
考える！
ということをしつかり守りましょう。

◎道路状況にあわせた
運転をしよう

多くの人は、旅の目的地を決める条件として、また行ったことのないところを一番手としてあげるといいます。

はじめて行く土地では、状況にあった運転をしなければ安全は保証されません。

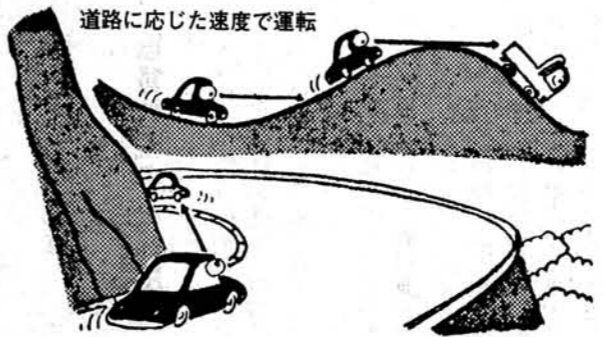
特に行楽客の目を楽しませてくれるような山間地帯には
○急こう配
○急カーブ
○トンネル

等、日頃の運転とは違った条件のところが多くなっています例へば

○路面のこう配が正しくつかめない。
○速度感が鈍る。
○右側へ寄りがちである。
など特異な現象が現われますもし、これに気がつかないと下りこう配で知らず知らずのうちにスピードを出し過ぎ、カーブにはいつてあわててブレーキを踏み、ハンドルの自由を失って対向車と正面衝突ということになりかねません。

また、道路は天候や温度など

見通し距離	最高速度
15m	20km/h
20m	25km/h
25m	30km/h
30m	35km/h
35m	39km/h
40m	42km/h
45m	45km/h
50m	48km/h



地域社会の奉仕に

新しい民生委員十四名

このたび、任期満了により、次の十四名が新しい民生委員に決まりました。これらの方々は、十二月一日付けで村の民生委員として厚生大臣から任命され、これから三年間児童委員も兼ね福祉の増進に活躍されるわけです。

民生委員・児童委員は、地域社会の福祉のため常に奉仕的な精神で地味な仕事をしていただくもので、恵まれない人たちのよき相談相手となって自立更生の援護、老人・児童などのしあわせのために活動していますのでみなさんのご協力をおねがいします。

氏名	年齢	部落
坂牧 常英 (三三)	種芋原	
樺沢 太一 (六一)	種芋原	
坂牧太郎七 (五九)	種芋原	
酒井 富作 (五六)	虫亀	
長島元三郎 (五十)	虫亀	
星野 ユリ (四六)	竹沢	
高野 文枝 (五四)	竹沢	
小池 三治 (五二)	竹沢	
齊藤 一 (五一)	南平	
畔上 久作 (六一)	南平	
五十嵐 務 (四三)	東竹沢	
五十嵐秀雄 (四一)	東竹沢	
畔上才次郎 (六六)	東竹沢	
小川 隆正 (四十)	東竹沢	

狩猟シーズン
銃の保管は責任持って



飲酒運転追放
百日運動実施
昭和49年11月11日から
昭和50年2月17日まで

木籠の町

村の鎮守様

木籠の、中谷屋でパンと牛乳を買ったついでに、鎮守様の所を聞いたらおかみさん、「お前さんも鎮守様の様ん木を買って来たんかね」といわれてめんくらったのは、去年の夏のことだった。理由は鎮守様の様を買に来る人が多いことからだという次第。店の前の狭い路を車がしきりと往来するので、奥に部落があるのかと問うたら、橋ノ木部落だとの答、鎮守様は帰へりにと第二回の橋ノ木訪問は、この路からだ。

帰りは、合樽雨となったため鎮守様によらず、鎮守様のことならこの人に聞けといわれていた、松井甚四郎氏をたずねた。養蚕の最中だったが、書類などを見せていただいた。

鎮守様関係の書類には、「国有地境内地護与申請書」があった。これは境内地の一部が国有地であるため私下のための書類であるが、その書類の末尾に添付されているものに、「木籠諏訪神社由来書」があった。これは後記するが、この時は雨のため鎮守様を見ずに車で送られて帰途についた。本年のお盆、東

木籠諏訪神社由来書

創立年月日詳かならずと誰も古老の伝うる説によれば、およそ三百年以前当字木籠の戸数約十数戸の頃、鎮守の神として現在の地を下して、約二坪程の社殿を造営し崇敬したるものといえ伝えあり。